

しました 富士市の家計簿を見てください



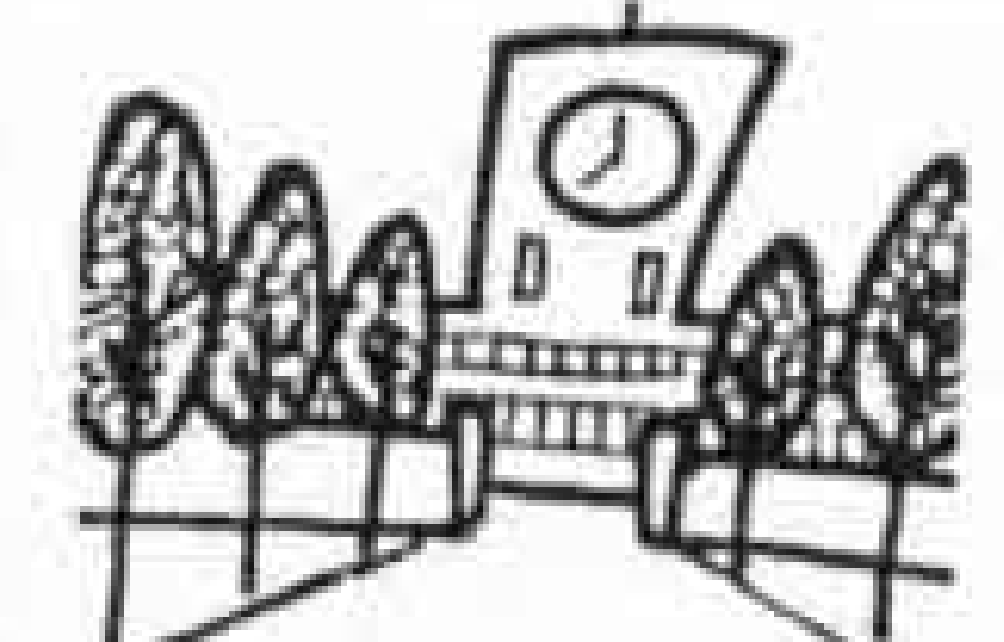


を文化と産業のまちづくりに

昭和61年度一般会計 〔一般会計とは市税収入を主な財源として、福祉・教育・道路・消防などに使われる会計です。〕

歳入 会計年度内(4/1～翌年3/31)に入ってきたお金		
科目別	収入済額	構成比
総額	541億3,358万円	100%
市税	306億6,419万円	56.6
市債	49億9,410万円	9.2
繰入金	32億 359万円	5.9
諸収入	30億4,945万円	5.6
国庫支出金	28億7,400万円	5.3
繰越金	22億 117万円	4.1
県支出金	18億1,503万円	3.4
分担金及び負担金	14億8,175万円	2.7
財産収入	10億2,976万円	1.9
寄附金	9億7,579万円	1.8
使用料及び手数料	7億9,967万円	1.5
その他	10億4,508万円	2.0

私たちが納めた税金はどのように使われているのでしょうか。市は、市の財政事情を市民の皆さんに知っていただくため、毎年六月と十二月の二回、「富士市の財政」を公表しています。

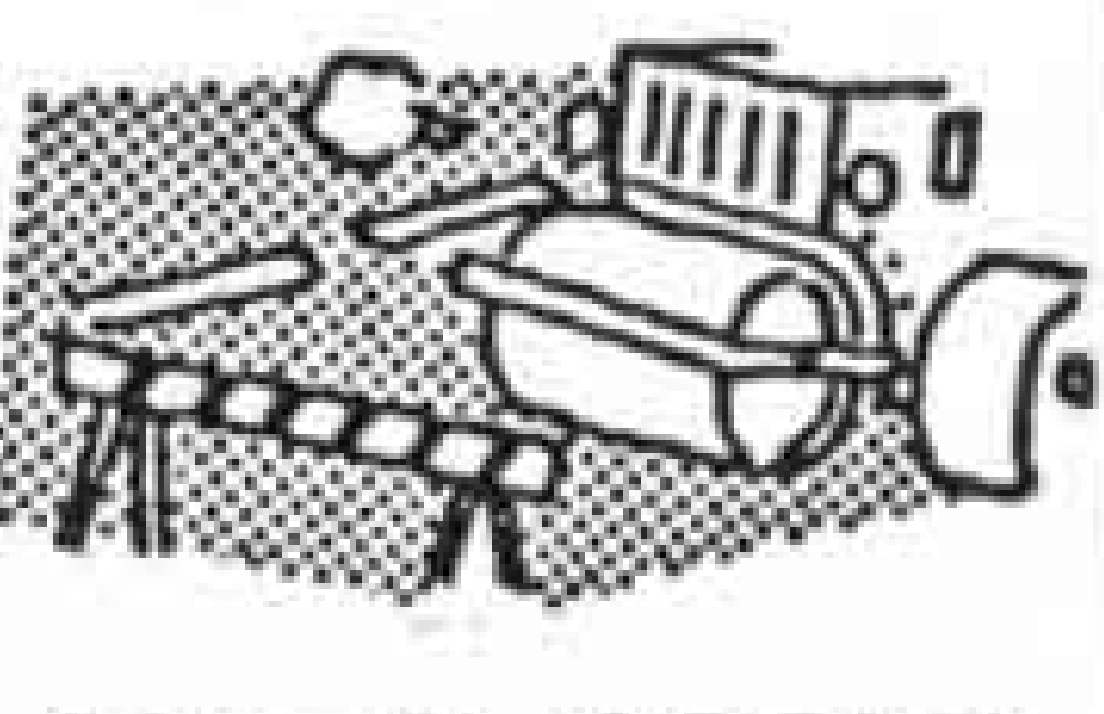







今回は、昭和六十一年度の決算状況と昭和六十二年度上半期の執行状況をお知らせします。

市有財産の状況	
有価証券 1,590万円	
	土地 4,923万 6,923平方メートル
建物 55万6,965 平方メートル	
	立木 23万4,721 立方メートル
車両 265台	
基金の現在高 62億7,405万円	
昭和62年9月30日現在	

歳出 会計年度内(4/1～翌年3/31)に支出したお金		
科目別	支出済額	構成比
総額	519億4,257万円	100%
土木費	168億4,837万円	32.4
教育費	98億9,633万円	19.0
民生費	56億8,911万円	11.0
衛生費	54億5,405万円	10.5
総務費	42億5,257万円	8.2
公債費	36億6,065万円	7.0
消防費	16億5,008万円	3.2
農林水産業費	14億2,074万円	2.7
労働費	13億3,783万円	2.6
商工費	12億3,816万円	2.4
議会費	4億5,459万円	0.9
その他	4,009万円	0.1

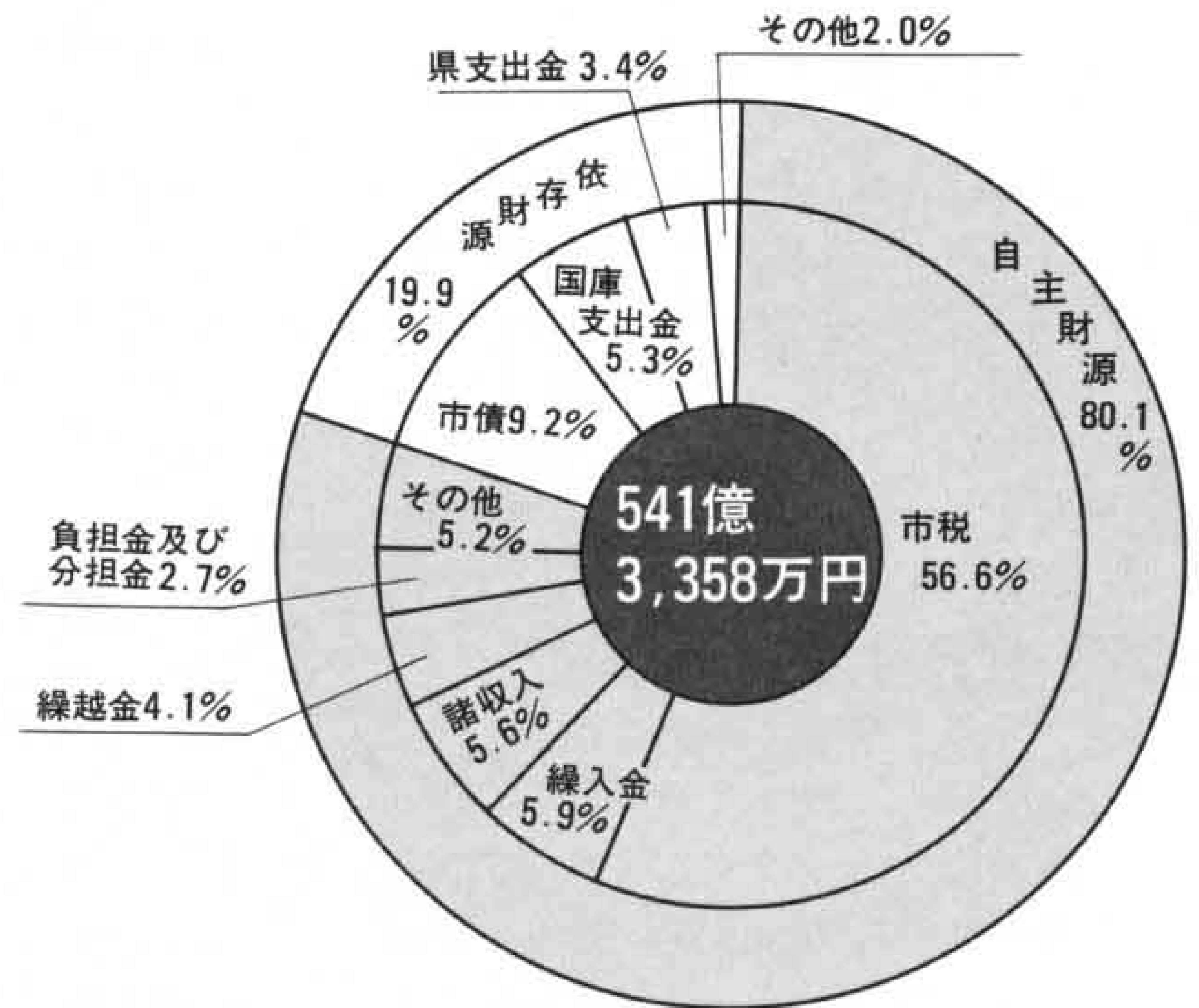
昭和61年度これだけ投資

一般会計 1519億円

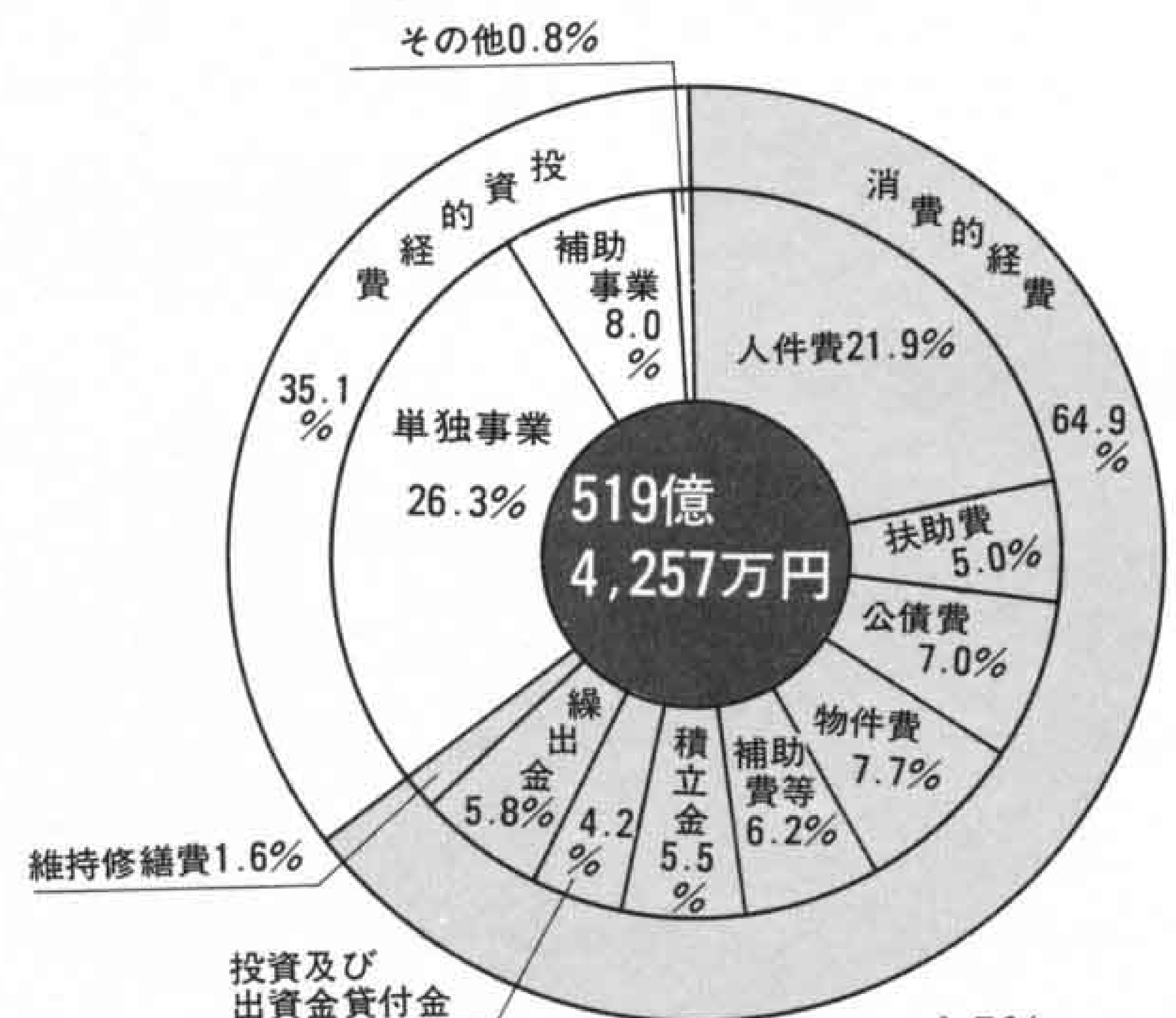
市民1人当たり 14万182円の市税負担 23万7,457円のサービス (一般会計)			
道路舗装や改修のために  7万7,000円	教育のために  4万5,000円	市民の快適な暮らしのために  2万6,000円	ごみ処理や市民の健康を守るために  2万5,000円
消防活動に  8,000円	商・工・農業の生産を高めるために  1万8,000円	公債費に  1万7,000円	議会運営・窓口サービス・施設管理・その他に  2万2,000円

(昭和62年3月31日現在の人口で計算。1,000円未満四捨五入)

財源別歳入



性質別歳出



特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、一般会計とは別に経理する会計です。
(財産管理特別会計は省略しました)

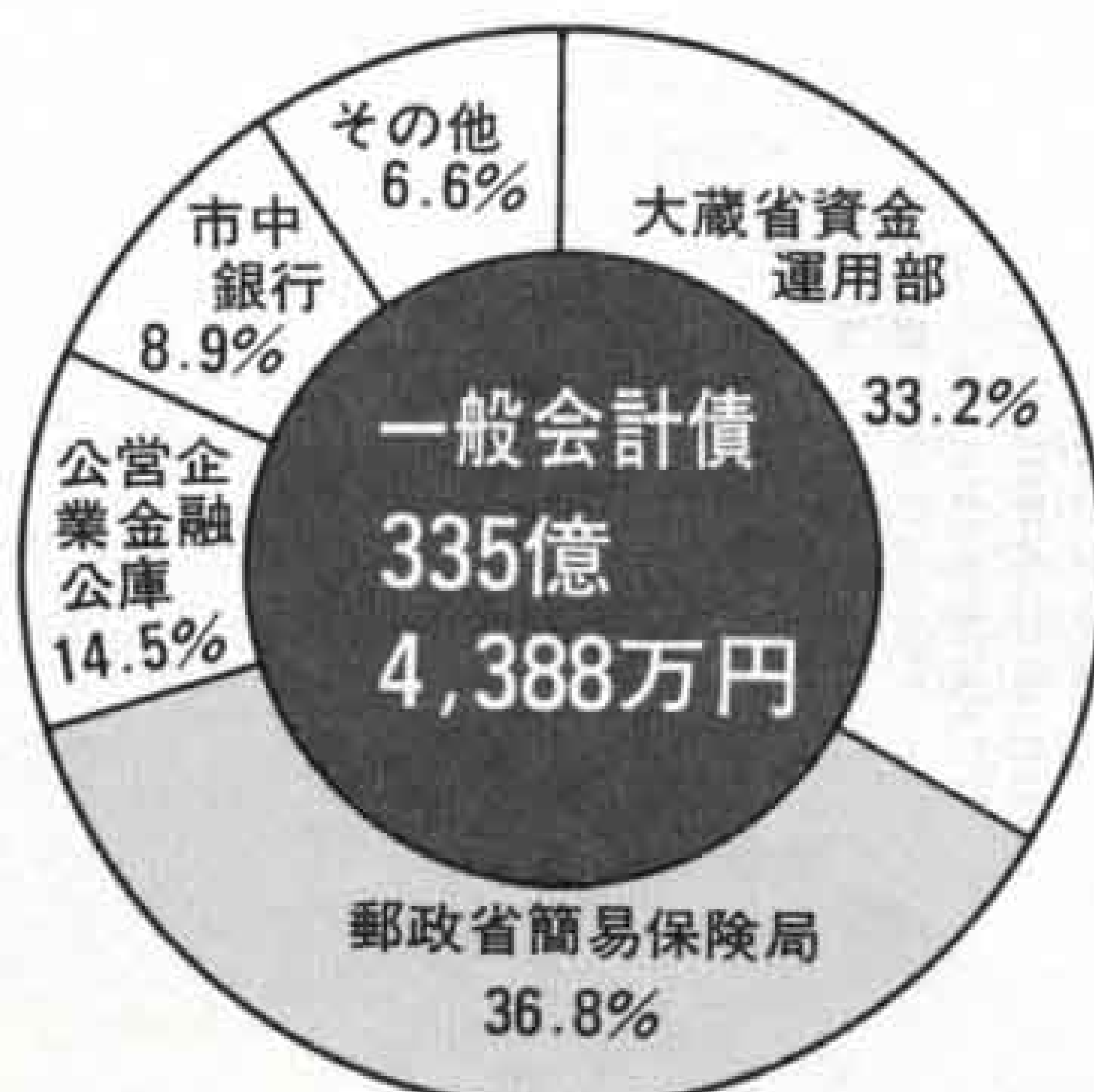
歳入総額 199億1,497万円
歳出総額 192億5,215万円

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	70億1,750万円	65億7,210万円
下水道事業	59億6,232万円	59億3,789万円
依田原新田土地区画整理事業	1億461万円	1億140万円
富士中部土地区画整理事業	14億2,148万円	14億1,347万円
地方卸売市場事業	3億6,584万円	3億6,304万円
駐車場事業	4,977万円	4,054万円
公共用地先行取得事業	1億1,654万円	1億1,609万円
老人保険医療事業	46億9,440万円	46億5,285万円

市債の状況

市の借金を市債といいます。市税や補助金だけでは賅えない事業を行うために、国や銀行からお金を借ります。現在の市債は次のとおりです。

一般会計債 335億4,388万円
特別会計債 188億3,431万円



市税の内訳

総額306億6,419万円

市民税 46.4%	固定資産税 35.6%	電気税 7.9%	都市計画税	その他
142億4,464万円	109億949万円	24億1,041万円		

昭和
61年度

企業会計の決算状況 健全財政を維持しました

企業会計は、民間企業と同様に独立採算を原則とする事業について設けられた会計で、水道事業と病院事業の2会計があります。昭和61年度決算は、次のとおりです。



水道事業

使用水量がふえました

昭和62年3月31日現在の上下水道の給水人口は、19万1,343人で前年に比べて1,100人ほどふえています。年間に皆さんが使用した水量は、約2,669万9,000立方メートルで前年度より39万9,000立方メートル増加しています。

引き続き健全財政を維持しました

収益的決算は、収入で前年比5.2%増の25億2,037万9,000円、支出では前年比3.9%増の21億5,345万3,000円となり、3億6,692万6,000円の純利益を生み出しました。これは、水道使用量の増加、電気料金の引き下げ、その他経費の伸びが少なかったことなどによ

るものです。また、国などからの借入金で59億8,961万円あります。

資本的決算は、収入で2億7,203万5,000円、支出で6億3,671万3,000円となり、収支で3億6,467万8,000円の不足を生じました。この不足額は、水道料金から発生した減価償却費等をもって補てんしました。

施設の若返りと 充実を図りました

安定した水の供給を続けていくためには、施設の整備や老朽管などの若返りを行っていかねばなりません。この資金としては、国からの借入金と自己資金を使っています。

- 管の布設替え等……………1万1,922m
- ポンプの入替え……………5カ所
- 配水池・水源地の整備……………12カ所

- 滅菌機の改良……………4基
- 緊急遮断弁の設置……………3基
- 消火栓の設置……………43基

61年度年間水道使用量

約2,669万9,000^{立方メートル}

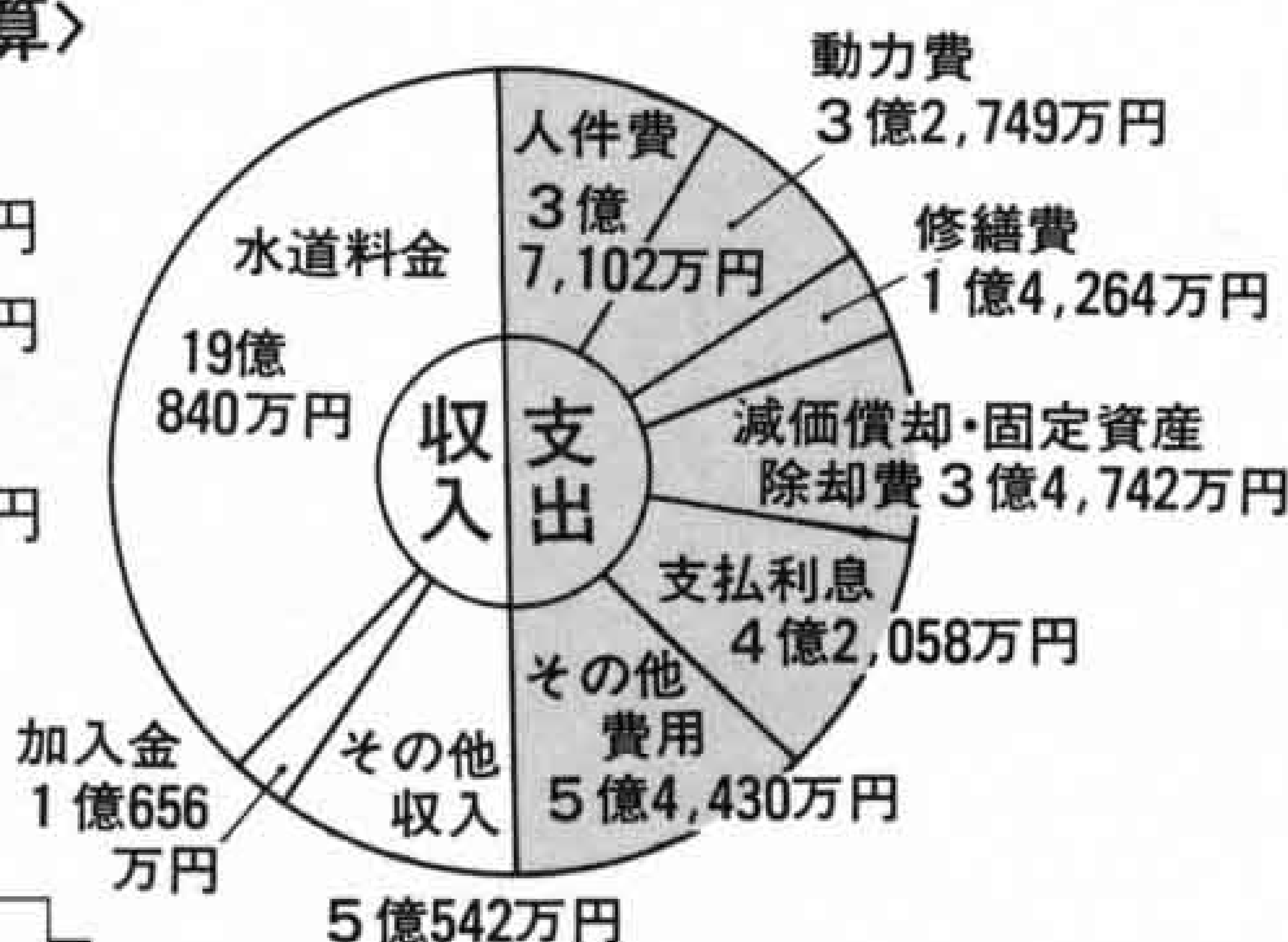


- 1日平均使用量
7万3,000立方メートル
- 1人年間使用量
139立方メートル
- 1人1日平均使用量
382リットル

昭和61年度水道事業会計の収入と支出

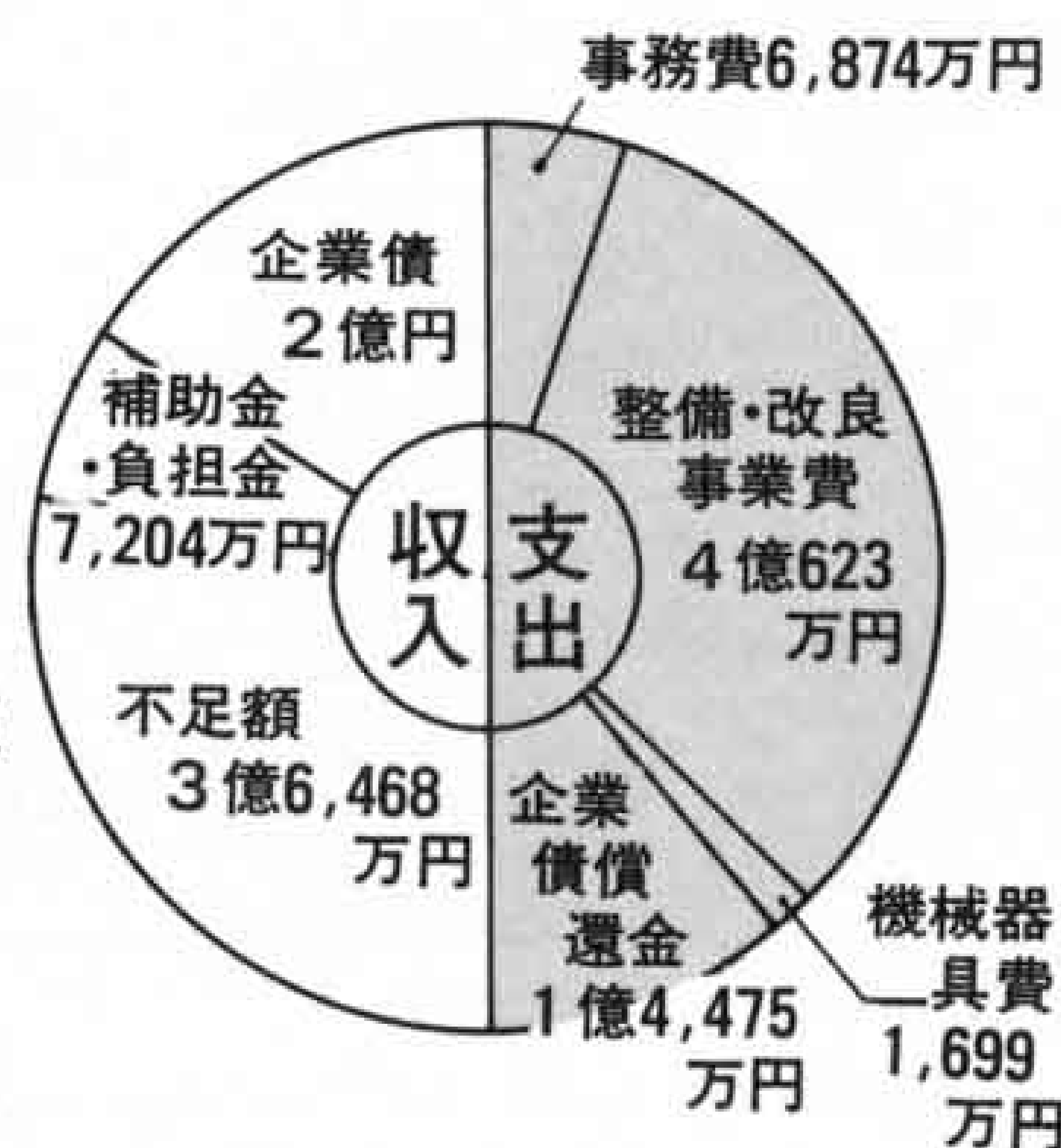
〈収益的収支決算〉

収入 25億2,038万円
支出 21億5,345万円
純利益 3億6,693万円



〈資本的収支決算〉

収入 2億7,204万円
支出 6億3,671万円
不足額 3億6,467万円
不足分に対する補てん財源(減価償却費、固定資産除却費)
○過年度 2,183万円
○当年度 3億4,284万円



病院事業



収益的収支決算

〈収入〉	
医業収益	63億 580万6,045円
医業外収益	10億 327万7,084円
合計	73億 908万3,129円
〈支出〉	
医業費用	64億3,338万2,969円
医業外費用	7億 789万2,998円
合計	71億4,127万5,967円

資本的収支決算

〈収入〉	
国庫補助金	1,000万円
〈支出〉	
建設改良費	3億 71万8,600円
企業債償還金	4億1,167万3,579円
割賦償還金	21万9,153円
合計	7億1,261万1,332円

※不足額は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

62年度上半期 4月～9月

予算執行状況

予算額 539億7,800万円
 収入済額 264億2,891万円(執行率49.0%)
 支出済額 211億5,652万円(執行率39.2%)

一般会計

(上段：予算額
下段：執行額)

<歳入>

319億4,510万円 194億4,755万円(60.9%)	市 税
45億7,870万円	市 債
36億7,246万円 15億2,506万円(41.5%)	繰入金
30億1,359万円 8億7,680万円(29.1%)	国庫支出金
29億3,341万円 3億7,221万円(12.7%)	諸収入
21億6,897万円 21億6,897万円(100%)	繰越金
15億7,296万円 7億3,027万円(46.4%)	分担金及び負担金
14億4,609万円 2億1,305万円(14.7%)	県支出金
7億8,326万円 4億6,228万円(59.0%)	使用料及び手数料
18億6,346万円 6億3,272万円(34.0%)	その他

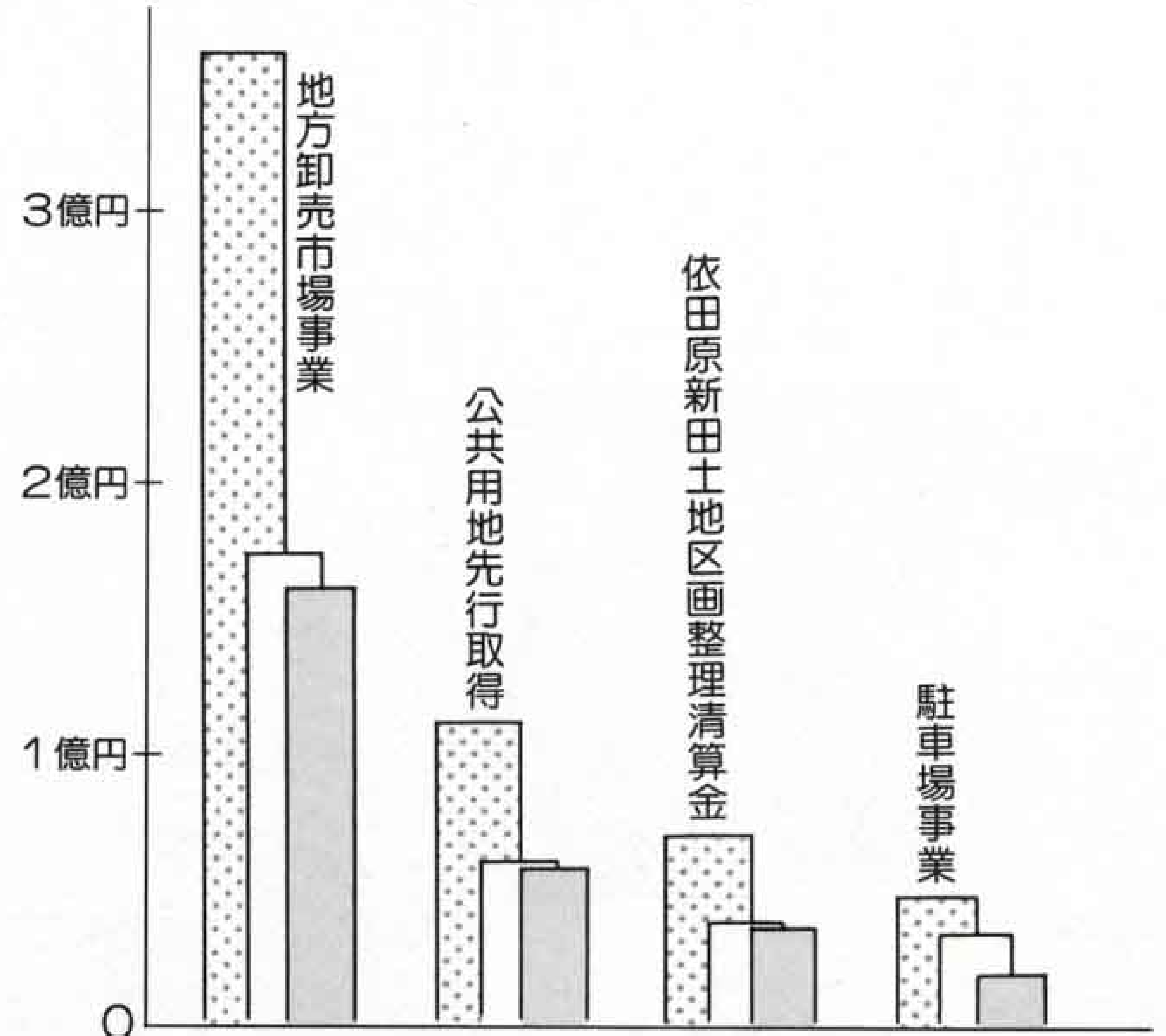
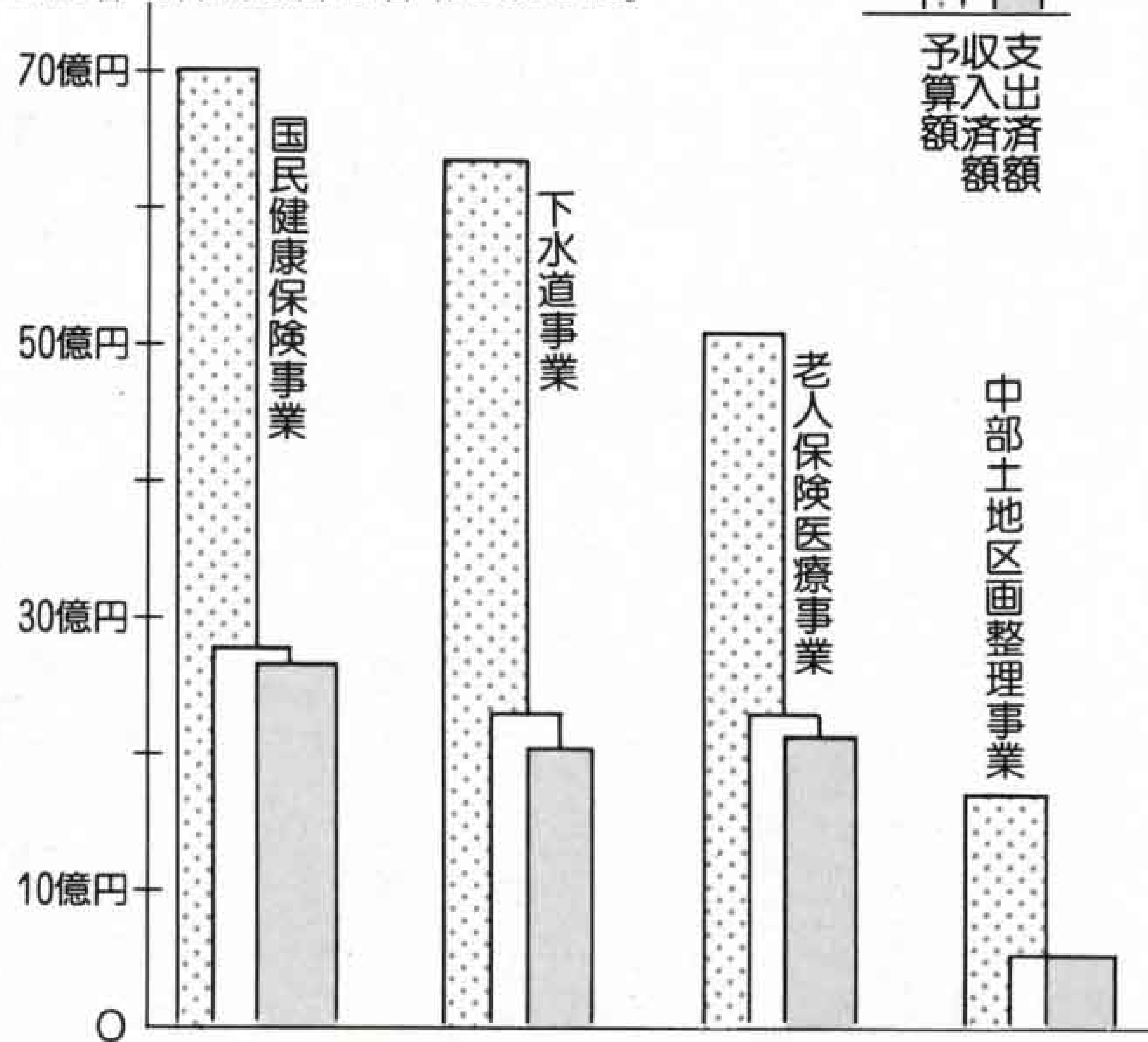
<歳出>

171億1,837万円 54億8,017万円(32.0%)	土木費
89億1,452万円 28億5,909万円(32.1%)	教育費
67億1,889万円 28億4,689万円(42.4%)	民生費
58億 316万円 24億7,984万円(42.7%)	衛生費
47億1,345万円 17億9,960万円(38.2%)	総務費
38億3,951万円 18億7,453万円(48.8%)	公債費
17億2,946万円 7億3,167万円(42.3%)	消防費
16億4,346万円 7億4,294万円(45.2%)	農林水産費
13億3,727万円 11億2,459万円(84.1%)	労働費
21億5,991万円 12億1,720万円(56.4%)	その他

特別会計

※財産管理特別会計は省略しました。

予算額 209億6,301万円
 収入済額 82億 138万円(執行率39.1%)
 支出済額 75億2,643万円(執行率35.9%)



企業会計

会計名	収 益 的			資 本 的			
	予 算 額	執 行 済 額	執 行 率	予 算 額	執 行 済 額	執 行 率	
病院事業	収入	74億5,050万円	38億9,458万円	52.3%	—	—	
	支出	74億5,050万円	33億1,171万円	44.4%	6億3,986万円	2億4,303万円	38.0%
水道事業	収入	25億1,992万円	11億5,325万円	45.8%	2億9,767万円	610万円	2.0%
	支出	21億1,901万円	7億3,821万円	33.7%	9億6,502万円	2億8,549万円	29.6%

1、富士山のように たくましく 働くよろこびをもち 健康な家庭をつくります